

# はなわ 議会だより

2023  
No.162

発行／福島県塙町議会  
令和5年4月21日



## 塙の名所 久慈川河川敷の桜！

### 3月定例会

定例会のあらまし	.....P 2 ~ 8
町政を問う(一般質問)	.....P 9 ~ 18
追跡レポート	.....P 19
役場新庁舎 News	.....P 20



塙町議会ホームページ  
QR



塙町議会フェイスブック  
QR



塙町議会ツイッター  
QR



# 令和5年度 一般会計予算総額 69億690万円

## 子ども第三の居場所運営事業予算などを可決

3月  
定例会の  
あらし



役場新庁舎建設第I期工事費  
**6億6814万円**  
(町債6億2140万円)  
(基金4674万円)



脱炭素先行地域計画提案書  
作成業務委託料  
**880万円**  
(一般財源880万円)



子ども第三の居場所運営事業費  
※7ページに事業内容掲載  
**1069万円**  
(分担金・負担金21万円)  
(地域海洋センター助成金960万円)  
(一般財源88万円)



出産・子育て応援交付金  
**280万円**  
(国庫補助金280万円)



新規就農者支援補助金  
**300万円**  
(一般財源300万円)  
新規就農者経営開始資金補助金  
**300万円**  
(県補助金300万円)



林業・木材産業成長産業化  
促進対策補助金  
**4019万円**  
(県支出金4019万円)



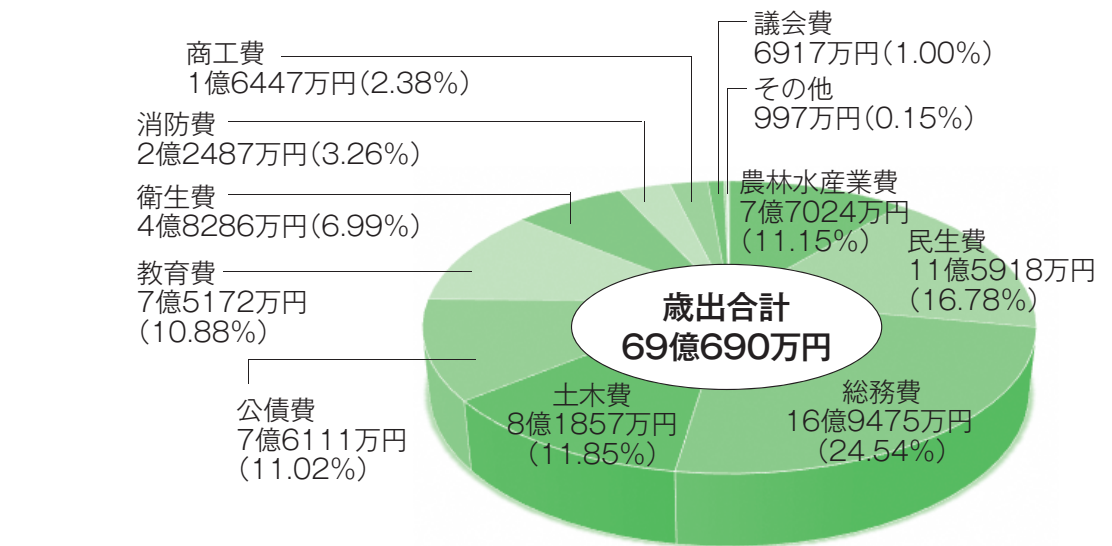
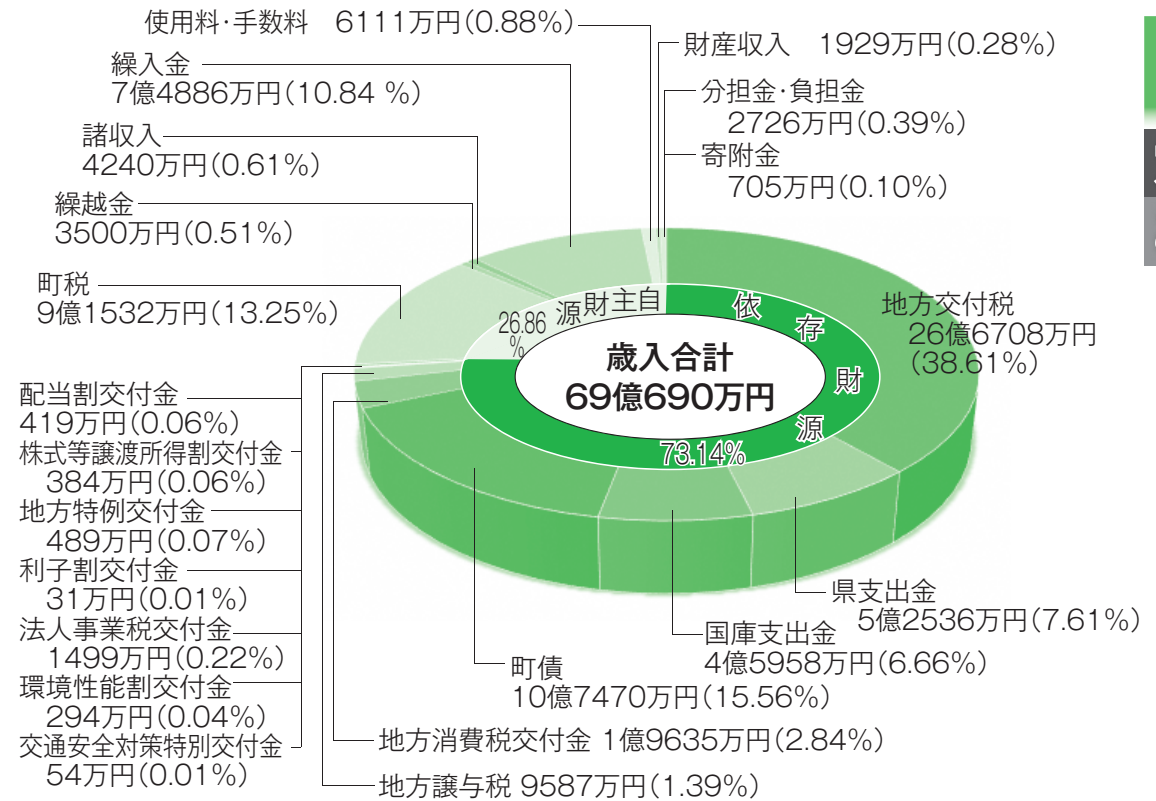
地域商工振興活動事業補助金  
**3000万円**  
(振興基金3000万円)



桜木橋・桜木歩道橋補修工事費  
**5200万円**  
(国支出金3053万円)  
(町債2140万円)  
(一般財源7万円)



入学祝金  
**650万円**  
(一般財源650万円)



<特別会計>	予算額	<事業会計>	予算額
国民健康保険	9億2371万円	上水道事業(収益的支出)	2億3664万円
介護保険	12億1692万円	上水道事業(資本的支出)	1億4417万円
後期高齢者医療	1億1921万円	下水道事業(収益的支出)	4億4185万円
		下水道事業(資本的支出)	1億7907万円

※農業集落排水処理事業および公共下水道事業の両特別会計は、令和5年度から事業会計へ移行となりました。

令和5年度当初予算の内容は、役場庁舎改築事業や成年後見制度利用支援事業、子ども第三の居場所運営事業、入学祝金支給事業、町営体育館整備事業などで、特別会計と合計すると91億6673万円となりました。令和5年3月定例会では、予算決算常任委員会に予算審議を付託し、3月13日から2日間の質疑討論の結果、令和5年度当初予算を原案どおり可決すべきものとなりました。

一般会計おもな使いみち

※かつこ内は財源内訳



## 令和5年度予算質疑

3月13日から14日にかけて開催した、予算決算常任委員会での質疑をピックアップ！

### 一般会計

## まちづくり・くらし

#### 警備業務委託料（人権相談費）

#### 社会を明るくする運動大会を埴町で開催予定

**Q** 警備業務委託料（人権相談費）は（人権相談費）は  
何の警備委託。

**A** 社会を明るくする運動非行防止研修大会を埴町で開催予定であり、石川郡・東白川郡から約200名参加するため警備を委託。

**Q** コンビニ交付システム  
令和5年度は導入までに約6カ月

**A** 戸籍・住民票などのコンビニ交付システムサービス利用料、また、運用後の年間コスト。



**A** 毎年利用料を支払う。令和5年度は導入までに約6カ月かかるため、利用料は6カ月分で積算している。正式導入後の翌年度以降の年間経費は、総額で223万6千円の見込み。中間サーバーの更新は、5年後に新規機器を導入予定。

#### 空き家除去補助金 危険空き家を増やさないのが目的

**Q** 空き家除去補助金の対象者等。

**A** 登記事項証明書の所有者に記載されている方もしくは法定相続人等で、個人が所有する空き家、一戸建ての住宅等である。

**Q** 危険空き家と認定されていないければ、対象とはならないのか。

**A** 将来的に使用しない住宅を対象とする。危険空き家を増やさないのが目的。

#### 地域活性化起業人制度事業 大字埴地区に電気自動車を走らせる計画

**Q** 地域活性化起業人制度事業委託の令和4年度の事業成果と令和5年度の事業内容。

**A** 産経新聞社から制度を利用し町に派遣されており、主に新聞社のサイトを活用してイベントなどの告知・発信をしていた。それに加えて令和5年度は、トヨタ・コニック・プロ株式会社（本社：東京都）から埴町で新たな交通モビリティを実証できないかという提案があり、人口が集中している箇所（大字埴地区）の高齢者を対象に4月中旬頃から電気自動車（7人と4人乗り・速度約20km/h）を埴厚生病院から道の駅までを走

**Q** 中山間地区の公共交通との組み合わせはできるのか。

**A** 交通空白地域の問題は認識している。トヨタから助言をいただきながら、どういう交通体系がよいのかを検討していく。



#### 全国源流サミット 秋ごろ2日間、埴町で開催予定

**Q** 全国源流サミットの開催内容。

**A** 町は、令和3年度に全国源流の郷協議会に加盟。協議会から、埴町でのサミット開催の打診があり承諾をした。開催は、秋ごろ2日間を予定している。加盟の30市町村などが集まり、首長サミット、基調講演、事例報告などを行う。また、源流域に案内し町のPRをする。

#### 入学祝い金 1人当たり5万円

**Q** 入学祝い金の内容・内訳。

**A** 1人当たり5万円を支給する。令和5年度小学校入学予定者60名、中学校入学予

定者65名、そのほか年度途中での転入者5名、130名分を見込んで計上している。

#### 町出身偉人漫画作成 白石禎美氏に関する漫画を作成

**Q** 町出身偉人漫画作成事業の内容。

**A** B&G財団からの財源を活用し実施するもので、私財を投じて埴工業高校や埴厚生病院の建設、水郡線の開通など数多くの功績がある「白石禎美氏」に関する漫画を作成し発行する。支払う手数料は、執筆料と監修料・デザイン料になる。

**Q** どのように活用するのか。

**A** 漫画の作成・発行だけでなく、学校の授業への導入、公共施設での配架などの事業展開を考えている。



## 子育て・教育

#### 出産・子育て応援交付金 妊娠時・出産時に5万円

**Q** 出産・子育て応援交付金の内容。

**A** 妊娠時に5万円、出産時に5万円を交付する。それ以外にも、妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、家庭訪問事業や子育てサロンなどを展開している。



**Q** 成年後見制度研修の対象者。

**A** 2つの研修会を予定。一つは、介護保険制度におけるケアマネージャーや障害福祉サービスを提供する事業所職員、医療機関のソーシャルワーカー。もう一つは、保健推進員や介護予防ボランティア、高齢者見守り隊など地域で活動

## 福祉・医療

#### 高齢者外出支援タクシー助成 乗り降りのどちらかが埴町であれば対象

**Q** 高齢者外出支援タクシー助成委託料が令和4年度と同額であるが。

**A** これまでの実績で算定しているが、利用者が増加した場合に補正予算で対応した

い。乗り降りは町内に限るとしていたが、令和5年度からは乗り降りのどちらかが埴町であれば対象とする。地域による利用枚数などは今後も検討していく。

#### 成年後見制度研修 2つの研修会を予定

**Q** 成年後見制度研修の対象者。

**A** 2つの研修会を予定。一つは、介護保険制度におけるケアマネージャーや障害福祉サービスを提供する事業所職員、医療機関のソーシャルワーカー。もう一つは、保健推進員や介護予防ボランティア、高齢者見守り隊など地域で活動

する方。制度に関心のある一般の方も参加可能とする。

**Q** 新規事業「成年後見人制度利用者支援体制整備」で、町内の有資格者は何名か。

**A** 現在、有資格者はゼロだが、今後研修会や養成講座などを通じて育成していきたい。



# 金澤代表監査委員選任を同意

## 一般会計予算5億1623万円を減額補正

### 令和4年度一般会計補正予算

3月  
例会の  
あらかし

主に、令和4年度中に実施した各事業の確定・実績や新型コロナウイルス感染症の影響による事業縮小、半導体などの資材・材料不足のため事業見送りしたことなどによる予算減額。全体で5億1623万円を減額し、合計を72億5306万円とするもの。

#### 【主な内容】

- ・サーバ室等ネットワーク機器更新業務委託料  $\Delta 1650$ 万円
- ・世界的な半導体不足により、部品の製作のめどが立たないため見送りとしたもの。
- ・雇用拡大奨励補助金  $\Delta 160$ 万円
- ・事業費確定による減額だが、4社へ補助金を交付した。
- ・有害鳥獣被害防止措置柵・鉄柵設置事業補助金  $\Delta 280$ 万円
- ・イノシシの出没が少なかったため、申請が減少した。
- ・浸水被害軽減総合計画策定業務委託料  $\Delta 600$ 万円
- ・都市計画区域内の雨水・排水による内水氾濫被害軽減に向けてソフト・ハード対策を一体的・計画的に推進するため計画していたが、ハード対策を着実に推進するためには、ソフト対策を先行し検討を重ねる必要があると判断し、当面ハード対策に係る業務内容を見合わせたため。
- ・空気清浄機購入費  $650$ 万円
- ・コロナ対策のために、こども園・幼稚園・小学校・中学校の各教室に設置する。



職務の重要性を十分認識し、職務に精励してまいりたい(同意決定後、あいさつする金澤代表監査委員)

**3**月定例会は、3月7日(火)から15日(水)までの9日間の会期で開催しました。条例制定等8件、計画策定等2件、指定管理者の指定2件、町道路線の認定等2件、予算12件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。一般質問は9名の議員が登壇し、町政の課題等について議論を展開しました。最終日には、議員発議1件、条例2件、人事案件1件が追加議案として提出され、いずれも原案どおり可決・同意となりました。

## b & g はなわ「はなまるはうす」

### 子ども第三の居場所事業が5月中にスタートします

令和5年度より、町内の小学生・中学生およびその保護者を対象に、子どもたちの放課後等に過ごす居場所を提供する事業がスタートします。

#### 「子ども第三の居場所」とは

子どもたちの孤立しやうい放課後の時間に家庭や学校・塾でもない、新しい居場所や信頼できる大人の存在を身近に感じ、ともに通う仲間(友達)と安心して過ごすことで①自己肯定感②人と社会と関わる力③生活習慣④学習習慣など、将来の自立に向けて「生き抜く力」を育む場所。

◆全員協議会(3月2日)で生涯学習課から事業説明を受け質疑を行いましたので、内容を掲載します。

- Q 施設設置場所は。 A 大字塙字代官町48番地1(塙代官所跡隣)
- Q 開所日時は。 A 平日(週3日程度)で午後2時～8時まで。
- Q 利用者は。 A 町内の小中学生およびその保護者。1日定員20名程度。
- Q 利用料はいくらか。 A 登録料が1人1000円で、それ以降の利用は無料。

#### 質疑(条例)

Q 子ども基金条例だが、積み立てる具体的な金額は設定しているのか。

A 現時点で積み立てる額は決まていない。この条例は、子ども第三の居場所事業実施に併せて設置するものだが、他の子ども子育てに関する事業も運用可能なものになっている。令和5年度に事業を実施しながら、基金に積み立てる金額を含め事業経費を算出し検討していく。

Q 放課後児童健全育成事業分担金徴収条例で、分担金の額をおやつ相当分減額することだが、子どもたちの中には楽しみにしている子どももいるのではないかと。

A コロナ禍のため、現地で食べず家に帰っても食べられないという保護者からの意見があり、総合的に判断して決めた。

#### 質疑(指定管理者の指定)

Q 団体の名称のほかに、代表者や理事なども議案の内容として提出するべきではないか。

A 提出書類の要件に代表者や理事を含んでいるので、そちらで確認・審査をしている。

Q 食事も提供するのか。

A 1食100円チケット制で提供する。

Q 送迎はするのか。

A 学童保育が終わったとき、または放課後に専用のマイクロバスで迎えに行く。帰りは保護者に来ていただく。

Q スタッフは何名募集したのか。

A 10名募集があった。今後状況をみて2回目の募集をする。運営がスムーズにできるよう多めに採用したい考えである。

Q 発達障がいの子どものように受け入れるのか。

A 保護者にサービスできる範囲をきちんと説明し、受け入れをしていく。

Q 運営費の補助は。

A B & G財団から最大月80万円×12カ月の計960万円。運営開始から3年間助成金が入る。運営費に対するシミュレーションは行っているのか。

A 現段階での月々の経費を計算し、シミュレーションしている。初めての事業であり、議会として今後注視していきます。





# 一般質問 町政を問う


**P 10**



まきち てつや  
菊地 哲也議員

- ・地球温暖化対策
- ・役場機構改革
- ・電気料金高騰


**P 11**



すずき しげる  
鈴木 茂議員

- ・町の魅力アピールと観光力アップ
- ・新型コロナウイルスの感染状況

**P 12**



かなざわ たろう  
金澤 太郎議員

- ・農業政策
- ・町有施設のバリアフリー対応
- ・児童教育における放課後の活用


**P 13**



すずき もとひさ  
鈴木 元久議員

- ・マイナンバーカード申請状況
- ・県町村会長


**P 14**



ななみや ひろき  
七宮 広樹議員

- ・森林再生事業後の取り組み
- ・遊休農地活用と大麦栽培の取り組み
- ・県初設定の自転車ルート


**P 15**



あおと ようぞう  
青砥 與藏議員

- ・河川土砂処理運搬、捨て場
- ・公共交通空白地区の実証実験

**P 16**



よしむら もりひろ  
吉村 守広議員

- ・リーディングスキルテスト
- ・学力向上のための取り組み


**P 17**



しもじゅう よしと  
下重 義人議員

- ・電気自動車充電スタンド設置
- ・町営の介護老人福祉施設
- ・高齢者支援係の看板設置

**P 18**



よしだ かつのり  
吉田 克則議員

- ・原発事故追加賠償金
- ・職員採用および人事・職員教育関係
- ・町と利害関係にある団体の長および代表者等への委託契約および補助金等問題

**一般質問とは**

議員が町長などに対し、行政全般にわたる事務の執行状況や将来の方針等を確認するものです。議会だよりに掲載している一般質問は、質問登壇議員自らが原稿を作成しています。

一般質問用 QRコード



スマートフォンなどお持ちの方で、専用アプリでQRコードを読み取ると録画映像がご覧いただけます。

## 議案等の審議結果一覧表

議案第1号	埴町犯罪被害者等支援条例の制定 犯罪被害者基本法に基づき、町が実施する犯罪被害者への支援方法等について定める。 1. 見舞金の支給 2. 転居費用の支給	原案可決	議案第16号	令和4年度埴町国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ3545万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ9億9840万円とするもの。	原案可決
議案第2号	埴町子ども基金条例の制定 子ども第三の居場所事業や子ども・子育てに係るさまざまな事業の財源確保を目的として基金を設置する。	原案可決	議案第17号	令和4年度埴町農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ10万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ2億1520万円とするもの。	原案可決
議案第3号	埴町子ども第三の居場所の設置および管理に関する条例の制定 子ども第三の居場所において、関連した事業が実施するだけでなく、町民が利用することも想定し、設置および管理に関する条例を制定する。	原案可決	議案第18号	令和4年度埴町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ50万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ2億6992万円とするもの。	原案可決
議案第4号	埴町議会議員および埴町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定 公職選挙法施行令の一部改正に準拠し、条例を改正。	原案可決	議案第19号	令和4年度埴町介護保険特別会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ363万円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ12億743万円とするもの。	原案可決
議案第5号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定 人事院規則の一部改正に準拠し、条例を改正。	原案可決	議案第20号	令和4年度埴町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ678万円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ1億1295万円とするもの。	原案可決
議案第6号	埴町放課後児童健全育成事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定 学校休業中の分担金の額を変更(減額)するため、条例を改正。	原案可決	議案第21号	令和5年度埴町一般会計予算 歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ69億690万円とするもの。	原案可決
議案第7号	埴町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定 出産育児一時金の引き上げ(408000円→488000円)のための改正。これにより、出産に係る出産育児一時金の支給額合計は、町加算額と合わせ50万円となる。	原案可決	議案第22号	令和5年度埴町国民健康保険特別会計予算 歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9億2371万円とするもの。	原案可決
議案第8号	埴町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定 道路法施行令の一部が改正されたことに伴い、条例を改正。	原案可決	議案第23号	令和5年度埴町介護保険特別会計予算 歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12億1692万円とするもの。	原案可決
議案第9号	埴町辺地総合整備計画の策定 田代辺地について、新たに令和5年度から令和9年度の5カ年計画を策定し、辺地対策事業債の対象事業とするもの。	原案可決	議案第24号	令和5年度埴町後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億1921万円とするもの。	原案可決
議案第10号	埴町辺地総合整備計画の変更 湯岐辺地、那倉辺地および片貝辺地の計画内容を変更するもの。	原案可決	議案第25号	令和5年度埴町上水道事業会計予算 収益的収入予定額を2億6048万円、収益的支出予定額を2億3664万円、資本的支出予定額を1億4417万円とするもの。	原案可決
議案第11号	埴町体育施設および埴町山村広場施設の指定管理者の指定 指定管理期間の満了に伴い、新たに指定管理者を指定するもの。指定管理者となる団体「特定非営利活動法人はなわスポーツクラブ」	原案可決	議案第26号	令和5年度埴町下水道事業会計予算 収益的収入予定額を4億5734万円、収益的支出予定額を4億4185万円、資本的収入予定額を7545万円、資本的支出予定額を1億7907万円とするもの。	原案可決
議案第12号	埴町農林水産物直売・食材供給施設の指定管理者の指定 指定管理期間の満了に伴い、新たに指定管理者を指定するもの。指定管理者となる団体「一般財団法人天領の郷はなわ」	原案可決	発議第1号	埴町議会の個人情報の保護に関する条例の制定 議会の個人情報保護制度は、埴町個人情報保護条例によって規律されているが、改正後個人情報保護法が施行される令和5年4月1日以降はその条例が廃止されるため制定。	原案可決
議案第13号	町道の路線の認定 農道台宿4号線を町道として管理するもの。	原案可決	議案第27号	埴町個人情報保護法施行条例の制定 個人情報の保護に関する規律が個人情報保護法に統一され施行に際し、必要となる事項を定める町条例を新たに制定するもの。	原案可決
議案第14号	町道の路線の変更 農道常世北野14号線を町道として管理するもの。終点部に変更はなく、起点部の延長による変更。	原案可決	議案第28号	個人情報の保護に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例整備に関する条例 個人情報保護に関する法律の改正に伴い、関係する条例について改正後の法律に対応した内容に改めるもの。	原案可決
議案第15号	令和4年度埴町一般会計補正予算(第6号) 歳入歳出それぞれ5億1623万円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ72億5306万円とするもの。	原案可決	同意第1号	監査委員の選任 代表監査委員 金澤忠良氏を再任するもの。任期は1期4年であり、令和5年3月26日から令和9年3月25日まで。	同意





きくち てつや 議員 菊地 哲也

やれるときにやる

## 国の脱炭素先行地域募集について埴町の考えは

### 令和5年度中に提案書を提出する

**質問** 埴町において脱炭素の取り組みは。  
**答弁** いろいろ省エネ対策をしているが、埴町の面積の80%を占める山林によるCO<sub>2</sub>吸収が国内のCO<sub>2</sub>削減に大変貢献していると考えている。

**質問** 国が全国で100自治体を脱炭素先行地域に認定するとしているが、各自自治体でも提案書の提出の動きがあるが埴町はどう対応していくのか。  
**答弁** 令和5年度から脱炭素先行地域認定に向けて取り組んでいく。

国からの交付金で脱炭素事業を進めていきたい。また、脱炭素に取り組むことによって、人口減少、地域振興、経済の循環と町民の暮らしの質の向上につなげていきたい。  
**質問** 時間はないが今後のスケジュールは。  
**答弁** 令和5年度中にカーボンニュートラル宣言をし、国に提案書を提出する。

**質問** 提案書は埴町ならではのものを考えるべきと思うが。  
**答弁** 埴町の場合、山林の活用を考えるべき。まずは、町、事業者、町民の代表の意見を反映するための協議会を早急につくりたい。

## こども支援室は設置するのか 4月より運営を開始する

**質問** こども支援室の業務内容は。

**答弁** 学校教育課内に職員3〜4名で運営する。国のこども家庭庁の広範な業務を担う。従来の学校教育以外の各課に分かれている子ども支援、子育て関連をまとめていきたい。

## 電気料金高騰について

### 町民の負担は認識している

**質問** 電気料金高騰への町の対応は。  
**答弁** 今までに国県支出金を利用しエール商品券をはじめとする町民の負担軽減事業を行ってきた。今後は地方自治体一体となり国へ要望していく。



## 質問

### 町の魅力の発信を充実し、観光力をアップすべきではないか

## 答弁

### 効果的な発信を行い町をPRする

**質問** 町の対外向けアピールのツールとその発信状況を伺う。またそれに対する町長の考えを伺う。

**質問** フォトコンテストは、町の魅力を発信し観光力アップにつながる。さらに、文化財景勝地イベント部門を増やしてはどうか。  
**答弁** 現在のコンテストを定着させることを優先して行いたい。今後検討していきたい。

**質問** PR動画の発信状況を伺う。  
**答弁** リール動画（90秒以内）をYouTubeで発信している。それ以外の動画をつくることも検討している。

**質問** 町のイベントとして水上曳引きを復活させてはどうか。  
**答弁** 久慈川は魚の水権があり時期が限定されるので、関係団体と協議していきたい。

**質問** 秋まつりのイベントとして、綱引き競争を取り入れてはどうか。  
**答弁** 大変面白い企画である。実行委員会と検討していきたい。

**質問** 岩盤が固く、安心安全な磐（岩）城の



はなわの花・紅葉フォトコンテスト年間グランプリ作品

**質問** 町の対外向けアピールのツールとその発信状況を伺う。またそれに対する町長の考えを伺う。

**質問** フォトコンテストは、町の魅力を発信し観光力アップにつながる。さらに、文化財景勝地イベント部門を増やしてはどうか。  
**答弁** 現在のコンテストを定着させることを優先して行いたい。今後検討していきたい。



すずき しげる 議員 鈴木 茂

さまざまなツールを使って町をPRすべき

**質問** 大変面白い企画である。実行委員会と検討していきたい。  
**質問** 岩盤が固く、安心安全な磐（岩）城の

町「はなわ」をどう発信していくのか。  
**答弁** 地盤が固いことは町にとって大きな利点である。企業誘致に活用したい。  
**質問** ダリちゃんの相手として「はなわくん」というゆるキャラをつくってはどうか。  
**答弁** ぜひ考えていきたい。

## 町の新型コロナの感染者数は

### 令和4年9月26日現在で547人である

**質問** 死亡者は把握しているか。  
**答弁** 確認していない。  
**質問** 隣接町村の感染者数は。  
**答弁** 棚倉町1151人、矢祭町416人、鮫川村168人である。  
**質問** 今後のワクチン接種の予定はどのようになるのか。  
**答弁** 9月から12月までに年1回接種する。また、5月から8月までに65歳以上の方、基礎疾患のある方、医療関係の方が行う。費用は当面国が負担するとしているが不透明である。





かなざわ たらう 議員  
金澤 太郎

農は国の礎

## 町の農業維持対応は

### 協議会を立ち上げ検討したい

質問

答弁

**質問** 遊休農地を荒廃農地にせず、休耕地にして維持する考えがあるか伺う。

**答弁** 荒廃農地になることを防ぐことは重要。農地維持管理、中山間地直接支払等の地域営農に取り組みとともに、農地中間管理機構を活用した担い手による活用も重要。

**質問** 大型機械が利用できなくなる高齢農業者の耕作サポートの考えを伺う。

**答弁** 直接サポートは難しい。高齢農業者を支援する組織をつくることは必要と考えている。農業維持のため協議



会を立ち上げ検討したく、取り組みを進めていきたい。何よりも食料安保は重要であり、食料自給に対する危機感を国・県にも訴えかけていく。

**質問** トラクター等大型機械を町で貸し出しできないか考えを伺う。

**答弁** レンタルもよいと考え、過去検討したが、利用時期が集中する・修繕費の高額化などで検討を中断していた。高齢農業者の耕作サポートと合わせ、協議会を使って農業の維持に最良の方法を模索していく。

一般質問

## 新庁舎のバリアフリー対応は

### 法の設備基準を十分に満たした設計

**質問** 町有施設のバリアフリー対応の現状を伺う。

**答弁** 福島県の人にやさしい町づくり条例制定後、新設についてはバリアフリー対応をしている。過去の建物にはまだ不十分な点もある。

**質問** 町有施設改修時にバリアフリー対応していく考えがあるか伺う。

**答弁** 国・県のバリアフリー法令に基づき対

応していきたい。

**質問** 小中学校に多目的トイレの設置、車いす対応はされているか。

**答弁** 埴小学校に1カ所バリアフリー対応トイレが設置されている。教育施設もバリアフリーに対応していくべきと考えている。

**質問** 新庁舎のバリアフリー対応を伺う。

**答弁** 全体設計で法の設備基準を十分に満たしている。また、各階多目的トイレには多目

的シート（大人用介護シート）・オストメイ対応のシャワー・洗面台を設置。1階の男女トイレに各々子ども用おむつ替えシート、各大便器スペース1カ所にベビーカーチェアを設置。

**質問** 新庁舎に歩行補助具の設置を検討しているか。

**答弁** 電動車椅子の配備を考えているが、利用状況を見ながら対応を検討していきたい。

## 学童利用時に学習補助はあるか 自発学習を基本としている

**質問** 小学校児童の放課後の帰宅までの過ごし方を伺う。

**答弁** スクールバス・徒歩で帰る、陸上や特設クラブ活動に参加する、下校時刻まで個別に校庭などで過ごす。

**質問** 学童利用者の過ごし方、学習補助はあるのか伺う。

**答弁** 校庭や体育館で遊ぶ、運動する、宿題をするなど、各自ごとに過ごす。宿題は自分ですることが基本。聞かれればヒント等を出

すことはあっても、自らの自発的な学習活動以外を補助することはしない。

**質問** コミュニティ形成能力に学童利用者の差が生じることが想定される。同能力をつくる環境も少子化の中、与える必要があるのではないか。

**答弁** 小学校教育において、異学年間での遊ぶ時間・行事・清掃などの機会を設け、コミュニケーション能力の形成の一助としている。

質問

## マイナンバーカードの申請進捗状況は

しんちよく

答弁

### 2月末で81・5%

**質問** 近隣町村では。  
**答弁** 棚倉町84・8%、矢祭町82・8%、鮫川村86・2%。

**質問** マイナンバーカードを持つている人は、どのようにしたらマイナンバーが付与されるのか。

**答弁** 全国74・8%、福島県は80・4%で上位の方である。  
**質問** 年代別では。  
**答弁** 70歳から79歳72・9%、80歳以上44・3%、0歳から4歳乳児52・2%。

**質問** 2月末まで申請が終わっている人は、5月末まで付与される。役場にきていただければ手続きの案内をすることもできる。また、マイナンバーカードの申請の期限はない。

**質問** 有効期限はあるのか。

**答弁** 10回目の誕生日まで。18歳未満は5回目の誕生日まで。

**質問** 使用できる医療機関は。

**答弁** 車田病院、八重嶋歯科、穂積歯科、緑川歯科、つちやクリニック、薬局ではさくら薬局。

**質問** マイナンバーカードが取得できなかった人の対応は。

**答弁** 国では、国民が取得できるよう目指している。また、町では申請支援の業務委託を考えており、施設・企業等と連携してカード申請の支援をいただき、申請率の向上につなげる。73万9千円の予算を計上し、20日間の予定で行う。



空席の副町長机

## 県町村会長に選任されたら就任するのか

### 話を聞いていないので答えは出ていない

**質問** 町長代理として総務課長、教育長に対して依頼した回数。  
**答弁** 総務課長、教育長それぞれ1回程度。  
**質問** 副町長を置く考えは。  
**答弁** 考えているが、現在選考中。  
**質問** どのような人選方法か。  
**答弁** 私の右腕となり、私の分身的で同じ考えを持つ人を選考する。

一般質問

大事なことは  
いち早く



すずき もとひさ 議員  
鈴木 元久







ななみや ひろき 七宮 広樹 議員

ここぞというときこそ、新しいことに挑戦すべき！

# 森林再生事業後の取り組みは

## 町の特性を活かし進めていく

【質問】 埴町で森林再生事業が始まり数年が経過したが、現在に至るまでの面積と出材・材積、総事業費は。  
【答弁】 面積は平成26年度から令和4年度において769.4ヘクタール、材積はおおよそ76,940立法材となり、総事業費はおおよそ20億円となる。

【質問】 埴町で森林再生事業後の山林をどのように指導し、次世代の山林づくりに関わっていくのか。  
【答弁】 令和4年度は羽黒山森林整備計画を策定し、森林所有者の意向を調査しているところ  
【質問】 森林経営管理法の制定により、埴町では森林再生事業後の山林をどのように指導し、次世代の山林づくりに関わっていくのか。  
【答弁】 令和4年度は羽黒山森林整備計画を策定し、森林所有者の意向を調査しているところ



森林再生事業（施工後）

### 遊休農地の活用と、大麦栽培の取り組みは生産組合の設立に向けて、協議を進めている

【質問】 埴町として企業と生産者をつなげる、仕組みづくりの考えは。  
【答弁】 埴町醸造用大麦生産組合の設立に向けて、協議を始めている。  
【質問】 今後の生産量の安定や、品質向上を図る取り組みとして、埴町独自の補助金制度の考えは。  
【答弁】 埴町独自の振興生産等生産奨励事業補助金の活用は可能であるが、大麦生産組合が発足後に事業の進捗状況にあわせて検討したい。

### 県初設定の自転車ルートに三角形の道は？

【質問】 埴町には観光庁が国内4番目に認定した三角形の道があるが、設定ルートには含まれているのか？  
【答弁】 一部含まれている。さらなる情報発信に努めていく。  
【質問】 埴町には観光庁が国内4番目に認定した三角形の道があるが、設定ルートには含まれているのか？  
【答弁】 一部含まれている。さらなる情報発信に努めていく。

### 質問

## 久慈川・川上川に堆積した土砂運搬、土砂捨て場の町の対応は

### 答弁

## 業者と協議している

【質問】 令和元年・甚大な被害を出した台風19号は、早いもので3年が過ぎた。流水の正常な機能維持、環境の整備と保全を目的に河川法が昭和39年に制定され、土砂の掘削行為を取り締まったことで、河川内に堆積した土砂がたまり、60年後の今、床上浸水被害を引き起こした。撤去された大

量の土砂が運び込まれ、道路や土捨て場では別な被害が起こっている。河川から搬出された土量・搬入先を承知しているか。  
【答弁】 久慈川・埴小学校前から道の駅前合流までの土量6万立方メートル、伊香堰下流、植田地区の土量6万立方メートル、川上川・中学校前の河川から取り除かれた土量



あおと 青砥 議員

先意承問 ※言われる前に、相手の立場で考える

【答弁】 土砂の搬入は3月20日に終了。以降2カ月以内に、表土の整地、法面勾配を1割8分、緑化対策を施して仕上げるという方針でいる。町は今後とも、現状を注視していく。



稲沢・吉成公園内の土砂捨て場

【質問】 対象者は、田野作・丸ヶ草・呼石・鳩ノ宮など一連の地域であるか。  
【答弁】 今回は田代地区のみだったが、時間をかけて、利用者のニーズに合った形を構築したい。

### 一般質問

### 一般質問





よしむら もりひろ 議員 吉村 守広

児童・生徒には  
読書習慣を

## リーディングスキルテストの内容は

### 基礎的読解力を診断するテストである

質問

答弁

【質問】 塙町が福島県の協力校として指定を受け取り組んでいるリーディングスキルテストの目的について伺う。

【答弁】 文章に書かれてある意味を正確にとらえる力（基礎的な読解力）を診断するためのテストである。6分野7項目の問題から読解の能力値を診断する。

【質問】 具体的な問題について伺う。

【答弁】 例えば同義文判定の問題は、次の例題である。

・義経は平氏を追いつめ、ついに壇ノ浦でほろぼした。

・平氏は義経に追いつ

められ、ついに壇ノ浦でほろぼされた。

二つの文が表す内容は同じか、異なるか。答え…同じである（教育のための科学研究所ホームページより）

【質問】 テストの結果と、その後の授業の取り組みについて伺う。

【答弁】 結果は、全国平均以上で偏差値は50を越えている。3年間でも読解力は伸びている。授業の改善は、教師が読解力の視点を保持して事前に教科書を分析し、分かりにくい所を想定し丁寧に、具体的に指導している。

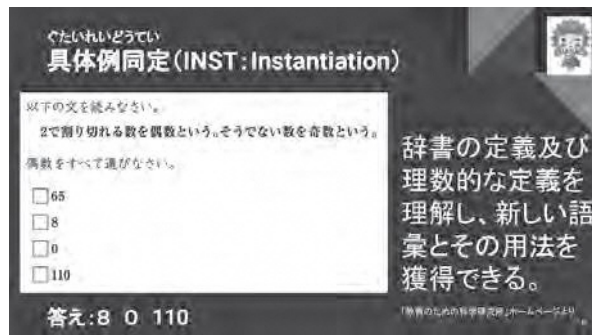
【質問】 スマホやタブレット等のデジタル機器の長時間使用による危険性について伺う。

【答弁】 家庭に帰ってからのゲーム依存症が見受けられる。不登校にもつながる危険性があるので、スクールソーシャルワーカー、専門家、保護者と相談して、家庭での生活改善に取り組んでいる。また詐欺等の犯罪にまきこまれる可能性もあるので、講演会等を行い対応している。

【質問】 町の将来を担う子どもたちの教育について、町長の考えを伺う。

【答弁】 町づくりは人づくりである。町を守っていく子どもたちをたくさん育てていきたい。それは塙町を誇りに思い、良くしたいと思う子どもたちを育てることである。つまり塙町が好きだと言ってくれる子どもたちの教育が一番の基本にしたい。

- ④ リーディングスキルテストの6分野7項目係り受け解析
- 1. 係り受け解析
- 2. (文の構造を正しく把握する)
- 3. 照応解決
- 4. (代名詞が何を指しているかを正しく認識する)
- 5. 同義文判定
- 6. (二つの文が同義かどうかを正しく判定する) 推論
- 7. (既存の知識と新しい知識から論理的に判断する) イメージ同定
- 8. (文と図やグラフを正しく対応づける) 具体例同定
- 9. ① 辞書的定義
- 10. ② 理数的定義
- 11. (辞書の定義及び理数的な定義を理解し、新しい語彙とその用法を獲得できる)
- 12. 【教育のための科学研究所ホームページより】



質問

## 電気自動車の普及に伴い充電スタンドを

答弁

### 費用対効果を精査したうえで検討

【質問】 脱炭素社会の実現に向けた町づくりを目前に迫る中、道の駅はなわおよび湯遊ランドはなわに電気自動車充電スタンドの設置を考えては。

【答弁】 設置に関しては、費用も発生するため補助率の良い国県などの補助事業を探しながら、費用対効果も十分に精査したうえで検討していきたいと考える。

【質問】 災害時の緊急避難場所になっている道の駅はなわには、電気自動車充電設備の義務付けはなされてないのか。

【答弁】 義務付けはない。

【質問】 普及が見込まれる電気自動車を町の公用車に移行する考えは。

【答弁】 市場での普及により車両価格、充電インフラが整備されていくことによって、ハイブリット車等を含め電動車の導入を検討していく。

【質問】 町営の介護老人福祉施設を考える時期にきていると思われるが、町の考えは。

【答弁】 市町村が施設の建設を行うには、補助金がなく、特別養護老人ホームとは違う軽費老人ホームの建設を実現させたいと考えている。

【質問】 他町村の特別養護老人ホームに入所する際に、現住所を移動しなければならぬ理由と、何名の方が移動しているのか。

【答弁】 民法上でも現在生活を行っている場所を現住所とすると定められている。現在、住所を移動している人は81名。

## 町営の介護老人福祉施設の考えは 軽費老人ホームを実現させたいと考える



しもじゅう よしと 議員 下重 義人

一步一步前向きに



電気自動車充電スタンド (イメージ)

## 高齢者支援係が一目で分かる 看板設置は

### 高齢者外出支援タクシー申請も始まるので前向きに検討

【質問】 南庁舎解体により健康福祉課高齢者支援係が仮場所のため、町民へのサービス低下に当たらないか。また、場所が一目で分かる看板設置を。

【答弁】 包括支援センターが社会福祉協議会と同じデイサービスセンター内に移動したので、若干のご不便をかけている。今後、高齢者外出支援タクシー助成の申請も始まるので、看板設置は前向きに検討する。



# 追跡レポート

## あの質問はどうなったのか？

議員の一般質問の中からピックアップし、その動き・現在の状況を調査します。

### 地籍調査の進捗状況は (令和2年6月定例会)

地籍調査の進捗状況と実施されている地区は。

答弁

### 町全体で57%実施

町全体で57%を実施。川上11地区大字川上字梅ヶ久保地内調査中。

その後

### 令和4年度末の進捗率59.25% (令和5年3月)

**湯舟1地区** 山形字家の前地内0.5km<sup>2</sup>。湯舟観音堂周辺から町道湯舟山形大畑線沿線および丸ヶ草分館周辺の地域。  
**田野作1地区** 田野作字田野作外地内0.35km<sup>2</sup>。

田野作区集落周辺および町道川辺一本木1線の周辺地域。  
**湯岐4地区** 湯岐字湯岐前外地区0.3km<sup>2</sup>。県道高萩塙線沿い木野反分館北側周辺および旧湯岐山荘周辺の地域。

**田代地区** 森林境界明確化農林業国土調査を実施中。

**令和4年度末**  
・調査対象面積121km<sup>2</sup>  
・調査済面積71.69km<sup>2</sup>  
・進捗率59.25%

**令和5年度**  
片貝・国道349号線から那倉地区沿いを改良優先する予定。

### 制服の助成は (令和3年12月定例会)

中学校入学時、学校指定の制服等に約10万円かかる。町として助成が必要なのでは。

答弁

### 立案していかなければならない

町づくりの一環、子育て支援としてしっかりと立案していかなければならない。

その後

### 入学祝金を給付する (令和5年3月定例会)

令和4年度は、入学祝金として、小・中学校入学生に3万円を給付。令和5年度からは、1人5万円を給付する。



質問

## 原発追加賠償金、町の関与は

答弁

## 取り組み、連携を含めつながった



よしだ かつのり 吉田 克則議員

搞代官所跡地の歴史ある紅葉を伐採、時代を見守ってきたものだけに残念だ！

**質問** 原発事故追加賠償金の決定に伴う町の関与は。  
**答弁** 町村会の取り組み、連携を含めしっかりと要望してきた。今回の追加賠償につながったと考えている。  
**質問** 町民が受け取る追加賠償金は。  
**答弁** 現段階の東電の説明では、当時の状況を考えている。今後、詳細が明らかになる。



役場庁舎内、窓口業務と職員事務執行状況の様子

## 役場職員採用受験資格は

### 大卒程度 35歳まで応募

**質問** 職員採用および人事関係については。  
**答弁** 町職員として優秀な人材を確保するため、年度始めに県が一括して実施している町職員採用情報に登録掲載をして募集を行っている。採用試験は県町村会で実施している統一試験に参加している。  
**質問** 受験資格はどのよう

**答弁** 大卒程度、年齢も幅広くして35歳まで応募できるような受験資格にしている。  
**質問** 人事の考え方については。  
**答弁** 身上調査を毎年行っている。面談の中で、町行政運営の適材適所を見極めて仕事の完成率を上げる思いで人事している。

## 町と議員等の透明性の確保は

### 癒着は絶対あってはならない

**質問** 町と議員等の癒着が起きないように透明性の確保が重要と思うが、どのように考えているのか。  
**答弁** 癒着、望ましくない状況で強く結びついていないと解すれば、町と公職にある者との癒着については事業運営の公正、そして事務執行の適正を保持するうえで絶対あってはならないと認識している。  
**質問** 利害関係者への団体の長、代表者への委託契約とか補助金は出していないのか。  
**答弁** 議員が代表等を務める団体等の契約については振興作物生産奨励事業委託、清掃業務委託、学校給食賄い材料費購入、農林水産物直売食材供給施設管理委託等法令に基づき契約締結し適正に事業実施していると考えている。

一般質問







# 議会だより モニターさんの声

前回1月20日発行の議会だより161号に対する議会だよりモニターの声を掲載します。

## ①表紙・裏表紙

・表紙・裏表紙は、町内施設や町民活動をビジュアルで分かりやすく伝えられる良い機会だと思う。これからも、手に取って読みたくなるような親しみやすい写真を載せてほしいし、「みんないきいき」を活用した会員募集を積極的にするべきだと思う。

## ②2～5ページ（12月定例会の内容）

・各種給付金・助成金について、町の考えや金額について理解できたが、大切な血税なので、慎重に協議いただき対応してほしい。  
・補正予算の内容が分かりやすくまとまっていた。質疑を合わせて読むことで、町の予算について考えるきっかけになると思う。学生や若い世代にも読んでほしい。

## ③6～15ページ（一般質問）

・町立図書館は子育て世帯にとってもとて

も大切な施設なので、子育て支援と併せて充実した運営をしていってほしいし、今後も議会や子ども支援室をはじめとした町全体で関わっていくべきだと思う。

## ④後半ページ

・視察研修の内容が載っていましたが、他を見て知ることは大切だと思う。他の地域もさまざまな挑戦をしているのだなと勉強になった。  
・新庁舎建設の進捗状況を、この後も引き続き追跡レポートで知らせてほしいと思う。

## ⑤その他

・1人でも多くの町民の方が議会だよりを読み、議員の皆さんの活動、働きに、そして町の未来に関心を持ってもらえることを願う。  
・モニターさんの声に対する議会、議員のコメントを載せてはどうか。

## 私もひとこと

委嘱されたモニターさん2人に議会だよりについてご意見をいただきました。

モニターも4年目となり、その間には、子ども園の開園や高齢者向けシェアハウスの開設、台風19号被災支援、コロナ対策、エールはなわ商品券の配布など、最近では新庁舎の建設、子ども居場所事業など多くのことを議会だよりを介して知ることができた。



おおも やすこ  
大友 康子さん  
(台宿)

もっと町民の声を聴いてほしい

とができました。逆に言えば、読んでもないけれど、最近仕事が始まったけれど、興味がないかと思うと、モニターをやってよかったと思えます。ただ、議会だよりを熟読して、いつも感じることは、もっと町民の声を聴いてほしいという点です。事業が決定される前に、町民の方々に必要かどうか議員の方々に厳しく精査してほしいと思います。

町ホームページの下の方に、月初めの人口と世帯数が表示されています。ご存じのとおり、数値が減るばかりで増えることは寂しい限りです。議会報を見すると、人口減をどう防ぐか、それに伴う負の事象をどう解決すべきか



わたなべ まさお  
渡邊 雅男さん  
(川上)

一緒に知恵を絞っていかねばならない

という町と議員さん各位の強い思いが感じ取ることができ、心強い限りです。人手が足りない、カネが足りない等、不安材料だらけですが、議会報を通して町民自ら考えることにより、まずはおらが故郷から始めて、国の元気を取り戻すために一緒に知恵を絞っていかねばならないと思います。チイサナコトカラコソツトマケルモノカ。明るい話題を期待しています。

## 議会だよりモニターを募集します！

議会だよりの紙面づくりに多くの方の意見を取り入れるため、令和5年度のモニターを募集します。詳しくは、議会事務局TEL 43-2150 までご連絡ください。

## 議会のできごと

### 全国町村議会議長会表彰を受賞

#### — 鈴木孝則議員 —

町村議会議員として15年以上在職し功勞のあった者として、鈴木孝則議員が全国町村議会議長会表彰を受賞しました。令和5年2月8日開催の全国町村議会議長会第74回定期総会において表彰されたもので、3月定例会初日、議場において割貝議長より表彰伝達が行われました。鈴木議員は、平成20年3月31日に当選し現在4期目。平成28年4月5日からは副議長を務めています。



### 議会活動出欠状況

令和5年1月1日 ～ 3月31日

年月日	会議名称	金澤太郎	菊地哲也	鈴木元久	吉村守広	七宮広樹	下重義人	吉田広明	青砥與藏	吉田克則	鈴木茂	藤田一男	鈴木孝則	割貝寿一
5.1.6	広報常任委員会（議会だより編集）	○	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-
5.1.12	広報常任委員会（議会だより編集）	○	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-
5.1.20	総務常任委員会（所管事務調査）	-	○	-	○	-	○	-	○	○	-	○	○	-
5.2.6	経済常任委員会（所管事務調査）	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-	○
5.2.14	全員協議会（令和4年度埴町教育委員会点検評価報告書の説明 ほか）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.2.16	令和4年度町村議会議報クリニック	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5.2.28	議会運営委員会（3月定例会運営）	-	-	-	-	○	○	-	○	○	○	-	○	○
5.3.2	全員協議会（子ども第三の居場所事業の説明 ほか）	○	○	○	○	私用	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.7	3月定例会（1日目：議案説明）	○	○	○	○	私用	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.8	3月定例会（2日目：議案説明）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.8	総務常任委員会（閉会中審査内容決定）	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-	○	-
5.3.8	経済常任委員会（閉会中審査内容決定）	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-	-	-	○
5.3.8	広報常任委員会（閉会中審査内容決定）	○	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-
5.3.9	3月定例会（3日目：一般質問6名）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.10	3月定例会（4日目：一般質問3名）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.13	予算決算常任委員会（当初予算審議）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.14	予算決算常任委員会（当初予算審議）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.15	議会運営委員会（追加議案）	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	○
3.3.15	全員協議会（追加議案）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.15	3月定例会（最終日：議案審議）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.15	全員協議会（議会だより編集方針）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5.3.15	議会運営委員会（3月定例会検証）	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	○

○出席 - 該当外

議員は会議に出席する義務があり、正当な理由がなく欠席すると罰せられることがあります。議会では欠席の正当な理由として、配偶者・親族の葬儀（忌引）、病気・けが（傷病）、突発的事故（事故）、その他議長が認める場合です。表ではそれぞれ、忌引、傷病、事故、その他と表記し、それ以外の正当な理由外の欠席の場合は私用と表記しました。



皆さんの団体やサークルに広報常任委員が伺います。

団体の名称：太極拳サークル埜  
 活動場所：埜町公民館第二会議室  
 活動日：毎週木曜日午前10時30分～12時  
 連絡先：金澤 TEL43 - 0079

## 心身ともに豊かな生活を目指し、楽しく練習に励んでいます

太極拳は、中国で生まれ育った健康体操の一つです。

埜町公民館第二会議室を教室に、毎週木曜日午前10時30分から12時まで牧田京子先生の指導のもとで行っています。初心者でも分かりやすい、ゆっくりとした体の動きの体操をしています。

太極拳を通して会員の親睦を図るとともに、体力維持に努め、心身ともに豊かな生活を目指しながら練習に励んでいます。

興味のある方、男性の方大歓迎です!!



### 編集後記

今年に入り、コロナ禍も随分落ち着いてきました。3月13日からはマスク着用が個人の判断に委ねられ、5月には感染症法上の位置付けが5類へ移行する方針となつていきます。感染がまた拡大しなければと思えます。

3年間広報委員として発行に携わり、モニターさんの意見等を参考に読みやすい紙面づくりに取り組んできました。これからも議会への関心を高めてもらえるように、さらに読みたくなる紙面づくりを目指して発行していきたいと思えます。

吉村 守広

## あなたも議会議を傍聴してみませんか

令和5年6月定例会は6月8日(木)からの予定です。

場所 役場2階 議場

傍聴時は感染症予防の観点からマスク着用をお願いします



### 広報常任委員会

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
金澤	鈴木	吉村	吉田	菊地	青砥
太郎	元久	守広	広明	哲也	與藏